

タンネウシ



12月号

タンネウシはアイヌ語で「長い・木の・群生しているところ」。博物館付近の地名です

開館記念日 もちつき大会

長い間みなさまに支えられ、知床博物館は開館から今年で41年目を迎えることができました。そこで、今年も開館記念もちつき大会を開催します。お年寄りからお子様まで、今年の締めと来年への期待を込めて、日本の伝統行事であるもちつきに参加してみませんか。昭和時代の昔の遊び体験コーナーもご用意しております。▶日時：12月28日(土) 10:00～11:30▶場所：博物館前庭▶参加費：無料(要申込み、協力会員優先受付)▶定員：60名▶協力：知床博物館協力会※申込みは前日まで。併せて、当日のもちつきおよび昔の遊び体験コーナーをお手伝いいただけるボランティアも募集します。ボランティアとしてご協力いただける方は、12月20日(金)まで。



ミュージアムカフェ 「丸木舟カフェ」

この夏、国立科学博物館を中心に「3万年以上前に大陸から渡ってきた

最初の日本列島人は、丸木舟を漕いでやってきた」ことを確かめるため、丸木舟による台湾-与那国島間の実験航海を実施し成功しました。どのようにして、小さな丸木舟で海を渡ったのでしょうか。このプロジェクトに、漕ぎ手舵取り役として参加された田中道子さんに、プロジェクトの概要や航海中の様子など、詳しくお話を伺います。▶日時：12月6日(金) 18:30～20:00▶会場：交流記念館2F応接室▶講師：田中道子(モンベル小清水店)▶定員：13名、要申込み▶参加費：大人200円(博物館協力会員無料)※申込みは前日まで。



星を見よう! 「ふたご座流星群と冬の星座観察会」

今年のふたご座流星群は12月15日の明け方にピークを迎える見込みです。寒い季節ですが、冬の流れ星を観察してみましょう。また、スバル、オリオン座大星雲、アンドロメダ大星雲なども併せて観察します。▶日時：12月14日(土) 18:30～19:30▶場所：博物館前庭▶参加費：無料(要申込み、協力会員優先受付)

▶服装：温かい服装(帽子、手袋)



ロビー展 オホーツク人の暮らし

▶会期：11月17日(日)～翌年1月31日(金)まで▶場所：交流記念館ホール▶ロビー展のみの観覧は無料

よろしくお祈いします



初めまして小鷹奈英です。博物館に足を運んだのは小学生以来です。印象に残っていたニュウドウイカがあ頃と変わらず、見た時とても懐かしい気持ちになりました。まだ慣れないことも多いですが、よろしくお祈いします。

休館日 2、9、16、23日(月)。27日(金)および12月29日(日)～1月3日(金)は大掃除と年末年始のため休館です。

編集後記 記念館ロビーで飼っているエソサンショウウオが随分と大きくなりました。(三)